

よしかわの

水道



namarin
yoshikawa city

Yoshikawa city water service

吉川市立栄小学校 4 年生の皆さんが 会野谷浄水場へ見学に来てくれました



7 月 7 日（金）に吉川市立栄小学校 4 年生の皆さんが会野谷浄水場の施設見学に来てくれました。当日は 30 度を超える気温の中、徒歩で見学に来てくれた児童の皆さんはとても大変そうでした。そんな中、皆さんは水道課職員から、水道に関する説明や施設の案内を受けながら、熱心に耳を傾け、メモを取っていました。

また、見学で特に好評だったのは、ペットボトル水と飲み比べし、水道水を当てる体験でした。後日、児童の皆さんからたくさんの手紙をいただき、その中には、「24 時間監視するなど、とても大変な思いをして水を作って下さり、本当にありがとうございます。」と嬉しい言葉もありました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

6 安全な水とトイレ
を世界中に



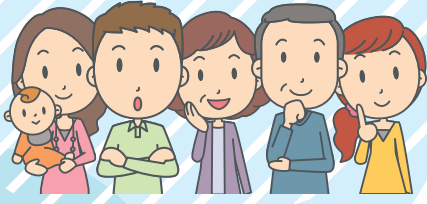
9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



11 住み続けられる
まちづくりを



水道料金の適正水準を検討しています



なまりん、私たちが毎日使っている水道のことを教えて！



吉川市では、井戸水と埼玉県企業局から購入した用水をもとに会野谷浄水場で水道水を作り、きちんと検査をして安全を確認しているんだ！
この水道水が浄水場や配水場から地下の水道管を通して、みんなのおうちや工場などに給水されているんだよ！
また、吉川市の水道料金は、近隣市町と比べてみると、東部ブロックでは2番目に低い料金となっているんだ！

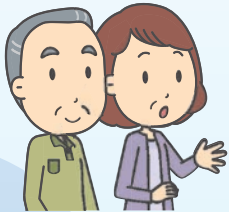


会野谷浄水場

東部ブロック（13事業体）一般的な4人家族・2か月（メーター口径20mm42㎡使用時/税込み）						
三郷市	吉川市	草加市	春日部市	幸手市	杉戸町	越谷・松伏水道企業団
4,642円	5,291円	5,368円	5,698円	5,830円	6,028円	6,072円
伊奈町	八潮市	宮代市	蓮田市	久喜市	白岡市	県平均
6,314円	6,424円	6,534円	6,941円	7,172円	7,700円	5,779円



南配水場



そうなんだ！毎日、きれいな水道水が使えるのはありがたいね！
そういえば、「料金の適正な水準」について検討していると聞いたけれど、どうしてなの？

これからもみんなのおうちに、安全な水道水を送り続けていくためには、古くなった設備を新しくすることや、石綿セメント管を地震に強い水道管に替えていく必要があるんだ！
これまで事業の効率化や経費の縮減に努めながら、現在の水道料金を26年間維持してきたけれど、経営がもたない見込みなんだ。そこで、有識者や議員、市民等で構成する水道運営委員会において「水道料金の適正な水準」について検討しているんだよ！



「水道料金の適正な水準」を検討する主な理由

①喫緊の課題への対応

市民の皆様へ安定給水を継続するため、最重要課題である老朽化した施設・設備の更新や耐震性が劣る石綿セメント管の更新等に対応していかなければなりません。

②赤字収支・資金枯渇のおそれ

26年間、現行の水道料金を維持してきましたが、更新費用などの支出が増加する一方で、水道料金の収入は微減していることから、令和6年度以降の収支損益は赤字予測となっています。また、このままでは、令和7年度には資金残高（現金）が枯渇してしまう見込みです。

③効率化や経費縮減だけでは限界

安定的な水道事業運営のため、施設の長寿命化や管路のダウンサイジングなど経費縮減と業務の効率化に努めてきましたが、それだけでは限界となっています。



これからも私たちが安心して、安全な水道水を使い続けていくためなんだね！「水道料金の適正な水準」ってどういったことを検討しているの？



水道運営委員会では、水道料金の適正な水準の検討において、次の3つのことを考えているんだ！

・水道料金の適正水準についての検討内容・

①基本水量0立方メートルの導入

現行の水道料金では、2か月・20立方メートルまでは基本水量として基本料金に含まれていますが、節水効果が反映される「基本水量0立方メートルの料金体系」の導入を検討しています。

②水道口径別による基本料金の導入

電気料金にも採用されている使用できる量に応じた「口径別基本料金」の導入を検討しています。

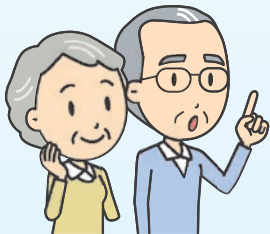
③市民生活への影響をできる限り抑える改定率

市民生活への影響をできる限り抑えるために経費を縮減して、「平均改定率24パーセント」を検討しています。 ※令和元年度吉川市水道ビジョン（経営戦略）策定時に示された改定率は30パーセント

参考

少ない使用水量	12m ³ の場合	改定率16.2%
平均的な使用水量	39m ³ の場合	改定率23.7%
大家族などの使用水量	100m ³ の場合	改定率24.8%

平均的な使用水量で
1か月500円【税込】
前後の値上げ



料金を改定すると、水道事業の収入が増えるけど、どのようなことに使うの？

これからも安全・安心な水道水を安定的に給水するために、地震などの災害に強い施設・設備への更新に取り組んでいくよ！



・安全・安心な水道水を安定的に給水するための取り組み・

①施設・管路の更新

大規模地震や風水害等の災害時でも会野谷浄水場や南配水場から水道水を給水することができるように、自家発電設備の更新や施設の耐震化を図ります。

また、石綿セメント管（令和4年度末現在24.3キロメートル）を全て地震に強い水道管へ更新します。

※耐震管への更新により、住宅等の3階に直接給水が可能となります。



耐震管への更新

②井戸関連施設の廃止

使用量の少ない井戸関連施設を廃止し、県水に転換していくことで、コストダウンを図ります。

令和14年度までに、施設更新に約20億円、
管路更新に41億円の設備投資を行う計画です。



井戸関連施設の廃止

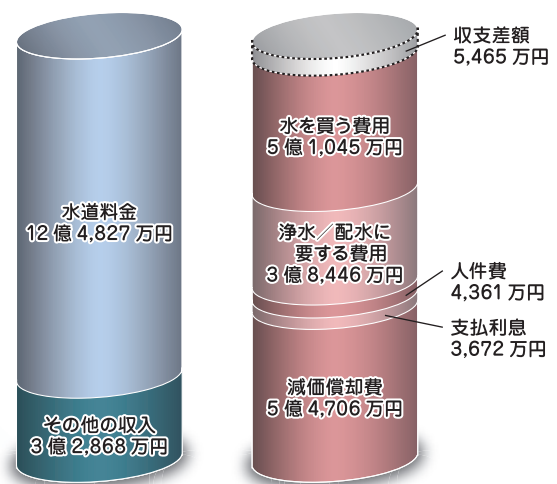
令和4年度 水道事業の決算

水道事業は法律によって独立採算で経営することになっています。そのため、市役所の会計とは別の企業会計という特別な会計を設け、水道事業に必要な経費は、水道料金などの収入から賄わなければなりません。

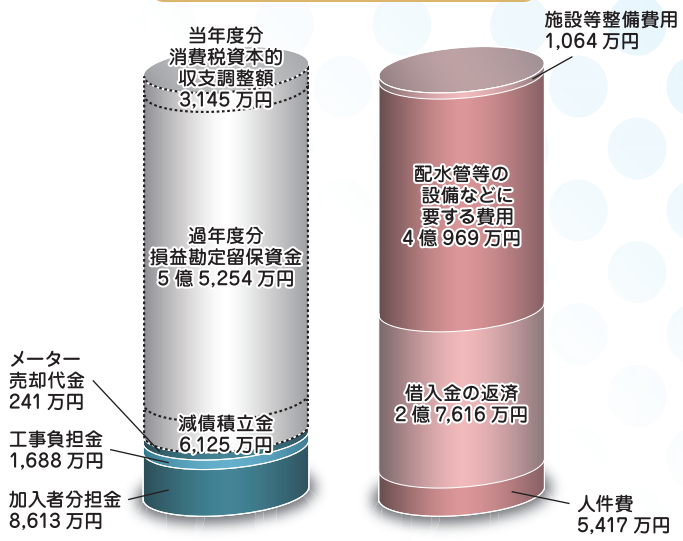
水道課では、水道事業の基本理念である『持続可能で強靱な信頼される水道』を皆さまにお届けするために事業運営にまい進していきます。

令和5年9月の吉川市議会定例会において認定されました、令和4年度決算についてご報告いたします。

収益的収支（税込）
収入：15億7,695万円
支出：15億2,230万円



資本的収支（税込）
収入：1億542万円
支出：7億5,066万円



収益的収支の収入は15億7,695万円で、前年度に比べ2,370万円（1.4%）の減額、支出は15億2,230万円で、前年度に比べ3,102万円（2.0%）の増額となりました。

この結果、収支差額は5,465万円で、2,227万円の利益が生じました。

資本的収支の収入は1億542万円で、前年度に比べ1,595万円（17.8%）の増額、支出は7億5,066万円で、前年度に比べ1億9,036万（20.2%）の減額となりました。

主な投資としては、配水管路の耐震化や漏水防止を図るために、石綿セメント管の布設替え等を1,541m実施しました。配水施設については南配水場3号配水ポンプ・モーター更生工事を実施するなど、災害に強い水道の構築と、水の安定供給のための施設整備に取り組みました。

● 主な用語の説明 ●

- 減価償却費 … 取得した施設や設備は、年々価値が減少していくため、1年間で減少した価値について費用化していきます。『費用』ですが、現金の支出を伴うものではありません。
- 収支差額 … 収入から支出を差し引いた額です。今後の施設整備のために積み立てています。
- 加入者分担金 … 新たに水道メーターを設置したときなどに納付していただく負担金です。

決算について詳しい内容はこちら ▶



吉川市 水道 決算 検索

《令和4年度の業務量》

	令和4年度	令和3年度
給水人口	72,865人	73,035人
給水戸数	31,169戸	30,973戸
年間総配水量	7,630,488 m ³	7,752,077 m ³
1日平均配水量	20,905 m ³	21,239 m ³

よしかわの水道 〈第37号：令和5年12月1日発行〉
 編集・発行：吉川市水道事業（水道課）
 〒342-0016 埼玉県吉川市大字会野谷496番地
 TEL：048-982-7711 FAX：048-984-1111
 E-mail：suidou2@city.yoshikawa.saitama.jp

水道料金のお支払いを
 □座振替にしませんか

吉川市 水道 □座振替 検索

